

相模原市立津久井合唱館条例施行規則

平成 19 年 4 月 1 日

規則第 132 号

改正 平成 20 年 3 月 27 日規則第 15 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、相模原市立津久井合唱館条例(平成 17 年相模原市条例第 159 号。以下「条例」という。)の施行について必要な事項を定めるものとする。

(利用申請受付時間)

第 2 条 相模原市立津久井合唱館(以下「合唱館」という。)の利用に係る申請の受付時間は、開館日の午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、利用当日における利用の承認を受けた時間(以下「承認時間」という。)の延長及び繰上げに係る受付にあっては、この限りでない。

(全部改正〔平成 20 年規則 15 号〕)

(連続利用期間)

第 3 条 同一の催し等で合唱館を連続して利用できる期間は、4 日間とする。ただし、指定管理者が特に必要があると認め、市長の承認を得たときは、この限りでない。

(一部改正〔平成 20 年規則 15 号〕)

(利用日数の制限)

第 4 条 指定管理者は、合唱館の利用の公平を図るため、必要があると認めるときは、市長の承認を得て、同一の者が合唱館を利用する日数又は時間を制限することができる。

(一部改正〔平成 20 年規則 15 号〕)

(利用承認申請手続)

第 5 条 条例第 5 条第 1 項の規定により合唱館を利用しようとする者(承認された事項の変更をしようとする者を除く。以下「利用申請者」という。)は、利用日の 2 月前から利用日の 2 日前までに相模原市立津久井合唱館利用承認申請書(以下「利用承認申請書」という。)を指定管理者に提出しなければならない。

2 指定管理者は、前項の場合において、必要と認めるときは、利用申請者に、必

要な書類の提出を求めることができる。

- 3 第1項の規定にかかわらず、指定管理者が特に必要があると認め、市長の承認を得たときは、同項に定める期間外においても利用承認申請書を提出することができる。

(一部改正〔平成20年規則15号〕)

(利用承認等)

第6条 指定管理者は、前条の規定による利用承認申請書の提出があった場合において、その利用を、承認するときは相模原市立津久井合唱館利用承認通知書(以下「利用承認通知書」という。)により、承認しないときはその旨を利用申請者に通知するものとする。

- 2 前項の利用の承認は、申請の順序により行い、申請が同時の場合は、協議又は抽選によりこれを決定するものとする。ただし、指定管理者が公用又は公共のため特に必要があると認め、市長の承認を得たときは、この限りでない。
- 3 利用の承認を受けた者(以下「利用者」という。)は、利用の際、利用承認通知書を係員に提示し、指示を受けなければならない。

(一部改正〔平成20年規則15号〕)

(利用料金の後納)

第7条 条例第7条第3項ただし書の規定により利用料金を後納とすることができる場合は、国又は地方公共団体が利用する場合その他指定管理者が特に必要があると認めた場合とする。この場合において、利用者は指定管理者が指定する期限までに利用料金を納付しなければならない。

(追加〔平成20年規則15号〕)

(利用の取消し及び承認事項変更の手続)

第8条 利用者は、合唱館の利用の取消し(利用日又は利用時間を変更する場合における従前の利用日又は一部の利用時間の取消しを含む。以下同じ。)又は承認された事項の変更(以下「承認事項変更」という。)をしようとするときは、相模原市立津久井合唱館利用承認取消(変更)申請書に利用承認通知書その他関係書類を添えて、指定管理者に提出しなければならない。

- 2 指定管理者は、前項の規定による申請書の提出があった場合において、利用の

取消し又は承認事項変更を、承認するときは相模原市立津久井合唱館利用承認取消(変更)決定通知書(以下「利用承認取消(変更)決定通知書」という。)により、承認しないときはその旨を利用者に通知するものとする。この場合において、利用者は、承認事項変更の承認により既に納付した利用料金(以下「既納利用料金」という。)に不足を生じたときは、指定管理者に当該不足分を直ちに納付しなければならない。

(一部改正〔平成20年規則15号〕)

(承認時間)

第9条 承認時間には、準備及び後始末に要する時間を含むものとする。

(一部改正〔平成20年規則15号〕)

(承認時間の延長等)

第10条 利用者は、やむを得ず承認時間を延長し、又は繰上げして利用しようとするときは、承認時間終了又は承認時間開始の1時間前(午前9時からの利用に係る繰上げにあつては、30分前)までに、相模原市立津久井合唱館承認時間延長等申請書(以下「承認時間延長等申請書」という。)に利用承認通知書及び承認事項変更の承認を受けている場合は、利用承認取消(変更)決定通知書を添えて、指定管理者に提出しなければならない。

2 指定管理者は、前項の規定による承認時間延長等申請書の提出があった場合において、承認時間の延長又は繰上げを、承認するときは相模原市立津久井合唱館承認時間延長等承認通知書により、承認しないときはその旨を利用者に通知するものとする。この場合において、承認時間の延長又は繰上げの承認を受けた利用者は、指定管理者に当該延長又は繰上げの時間に係る利用料金を直ちに納付しなければならない。

(追加〔平成20年規則15号〕)

(利用料金の減免)

第11条 条例第8条の規定による利用料金の減免は、次の各号に掲げる場合に、当該各号に定める率により行う。

(1) 音楽活動を行う団体が市と共催する行事等のために利用するとき。 50

パーセント

(2) 指定管理者が特に必要があると認め、市長の承認を得たとき。 市長の承認を得て、指定管理者が定める率

2 前項の規定により利用料金の減免を受けようとする利用者は、指定管理者が別に定める方法により、指定管理者に減免の申請をするものとする。

(一部改正〔平成 20 年規則 15 号〕)

(利用料金の還付)

第 12 条 条例第 9 条ただし書の規定による既納利用料金の還付は、次の各号に掲げる場合に、当該各号に定める率により行う。

(1) 災害その他利用者の責めによらない理由により利用することができなくなったとき。 既納利用料金の 100 パーセント

(2) 利用日の 30 日前までに利用の取消しを申請し、指定管理者の承認を得たとき。 既納利用料金の 80 パーセント

(3) 利用日の 7 日前までに利用の取消しを申請し、指定管理者の承認を得たとき。 既納利用料金の 50 パーセント

(4) 指定管理者が特に必要があると認め、市長の承認を得たとき。 市長の承認を得て指定管理者が定める率

2 前項第 2 号及び第 3 号に規定する期限の末日が休館日に当たるときは、その直後の開館日を当該期限の末日とする。

3 第 1 項の規定により既納利用料金の還付を受けようとする利用者は、指定管理者が別に定める方法により、指定管理者に還付の申請をするものとする。

(一部改正〔平成 20 年規則 15 号〕)

(特別な設備等の承認手続)

第 13 条 条例第 12 条の規定により特別な設備等の承認を受けようとする者は、相模原市立津久井合唱館特別設備等承認申請書を指定管理者に提出しなければならない。

2 指定管理者は、前項の規定による申請書の提出があった場合において、その特別な設備等を、承認するときは相模原市立津久井合唱館特別設備等承認通知書により、承認しないときはその旨を申請者に通知するものとする。

(一部改正〔平成 20 年規則 15 号〕)

(販売行為等の許可手続)

第 14 条 条例第 14 条ただし書の規定により販売行為等の許可を受けようとする者は、相模原市立津久井合唱館販売行為等許可申請書を指定管理者に提出しなければならない。

2 指定管理者は、前項の規定による申請書の提出があった場合において、その販売行為等を、許可するときは相模原市立津久井合唱館販売行為等許可通知書により、許可しないときはその旨を申請者に通知するものとする。

(一部改正〔平成 20 年規則 15 号〕)

(遵守事項)

第 15 条 利用者(利用目的に応じて入館した者を含む。)は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 許可なく建物等にはり紙をし、又はくぎ類を打ち込まないこと。

(2) 許可なく火気を使用しないこと。

(3) 許可なく合唱館の器具等を所定の保管場所以外へ移動させないこと。

(4) 許可なく危険若しくは不潔な物品又は動物(身体障害者が利用する場合において同伴する身体障害者補助犬法(平成 14 年法律第 49 号)第 2 条第 1 項に規定する身体障害者補助犬(同法第 12 条第 1 項に規定する表示をしたものに限る。)を除く。)を持ち込まないこと。

(5) 飲食又は喫煙をしないこと。

(6) 騒音、怒声等を発し、又は暴力を用いる等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。

(7) その他係員の指示に従うこと。

(職務上の立入り)

第 16 条 指定管理者は、合唱館の管理上必要と認めたときは、係員を利用の承認をしている施設に立ち入らせることができる。この場合において、利用者は、当該係員の立入りを拒むことはできない。

(一部改正〔平成 20 年規則 15 号〕)

(損傷等の届出)

第 17 条 合唱館の施設、附属設備等を損傷し、又は滅失させた者は、直ちにその

旨を文書により指定管理者に届け出なければならない。

(一部改正〔平成20年規則15号〕)

(利用後の点検)

第18条 利用者は、合唱館の利用を終了したときは、直ちにその旨を係員に告げ、点検を受けなければならない。

(様式)

第19条 この規則の規定により使用する書類の様式は、別に定める。

(委任)

第20条 この規則に定めるもののほか、合唱館の管理運営について必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日(以下「施行日」という。)以後の合唱館の使用に係る使用料については、当分の間、第8条第2項の規定は適用しない。

3 施行日以後に条例第6条又は第7条ただし書の規定によりなされる合唱館の使用料に係る減免又は既に納付された使用料の還付(以下「減免又は還付」という。)については、減免又は還付の対象となる要件及び減免又は還付の率は、第11条第1項又は第12条第1項の規定にかかわらず、当分の間、旧津久井町合唱館条例施行規則(平成6年津久井町教育委員会規則第1号)の規定の例による。

附 則(平成20年3月27日規則第15号)

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正後の相模原市立津久井合唱館条例施行規則(以下「新規則」という。)の規定(新規則第11条の規定を除く。)は、平成21年4月1日以後の相模原市立津久井合唱館の管理について適用し、同日前の相模原市立津久井合唱館の管理については、なお従前の例による。

- 3 新規則第 11 条の規定は、平成 21 年 4 月 1 日以後に行う利用料金の減免について適用し、同日前に行う利用料金の減免については、なお従前の例による。